

● 第12回 大手前寄席

5月27日(日)13:00～／アートホール／500円
落語教室で出会ったメンバーが日頃の練習の成果を発表する。

📍 楽の会 ☎079-254-2565 (河本)

● 十二所神社(お菊神社)

● 人形浄瑠璃「播州皿屋敷」

5月6日(日)10:30～／無料
寛保元年(1741)に大坂の豊竹座で人形浄瑠璃が上演され全国に広まったとされるお菊の怪談話「播州皿屋敷」を、市内の人形劇グループ「はっぴい」が人形浄瑠璃を、鶴澤友保さんが文楽三味線の演奏と語りを担当し、上演する。

📍 保井 ☎079-245-1234

● 姫路城

● 第48回 姫路城新能

5月11日(金)18:00～／三の丸広場特設舞台／無料

能「羽衣」、狂言「因幡堂」、火入れ式を経て能「大会」を上演。開演前(17:00～)には親子教室発表会も開催する。雨天時は市民会館にて。

📍 姫路新能奉賛会
http://himeji-takiginou.org/

● 西二階町 七福座

● 由瓶の姫路落語会④

5月6日(日)14:00～／1,500円(当日1,800円)
笑福亭由瓶、桂吉弥の出演。

📍 西二階町商店街 ☎079-224-6341

● 第104回 七福寄席

5月16日(水)①12:00～②14:00～／800円
上方落語協会からプロの噺家を迎える。桂三歩、桂小梅の出演。

📍 西二階町商店街 ☎079-224-6341

● 桂三風の西二階町寄席

5月26日(土)15:00～／一般1,000円(当日1,500円)、小・中生500円

桂三風、桂三語、笑福亭鶴笑の出演。
📍 西二階町商店街 ☎079-224-6341

展示・アート — Exhibition・Art

※休館日および初日・最終日の開催時間につきましては各館または主催者へご確認ください。

● 書写の里・美術工芸館

● 漆道 塗師 岡田道明展 一漆の体温Ⅲ

4月28日(土)～5月13日(日)、10:00～17:00／
一般展示室／一般300円、高・大生200円、
小・中生50円

書写塗伝承協会設立20周年を記念して開催。塗師・岡田道明さんの書写塗作品をはじめ、寺院仏具、茶道具、花器などを展示する。赤穂雲火焼、赤穂緞通の友情出品も。

📍 岡田 ☎090-1588-0343

● 曾左公民館・園芸と山野草講座 山野草展

5月12日(土)～13日(日)、9:30～16:30／交流庵／無料

山野草講座受講生が、素朴さ、優しさなどの風情ある作品を発表する。

📍 曾左公民館・園芸と山野草講座
☎079-296-2072 (吉田)

● 春季特別展示

「書寫山圓教寺 — 歴史を語る美術と工芸」

6月3日(日)まで、10:00～17:00／展示室A・
B・C、企画展示室／一般300円、高・大生
200円、小・中生50円

姫路の古刹・圓教寺に伝わる参詣図や書写塗、開祖・性空上人ゆかりの五輪塔など約80点を紹介する。

● 講演会「書写塗と精進料理」

5月3日(祝)13:30～15:00／会議室／無料
(定員先着40名) ※11:00より整理券配布
書寫山壽量院の佐藤光明さんによる講演。

● 実演・解説「書写塗」

5月4日(祝)①11:00～12:00②13:00～
14:00／企画展示室前／要観覧券
塗師の岡田道明さんが実演と解説を行う。
※漆にかぶれる体質の方はご注意ください。

● 講演会「西国巡礼と書寫山圓教寺」

5月20日(日)13:30～15:00／会議室／
無料(定員先着40名) ※11:00より整理券配布
書寫山圓教寺執事長の大樹玄承さんによる講演。

📍 書写の里・美術工芸館
☎079-267-0301

● 姫路市立美術館

● コレクションギャラリー「酒井家と絵画」

5月13日(日)まで、10:00～17:00／無料
江戸琳派の創始者・酒井抱一が生まれた大名家・姫路酒井家に関連する絵画を、新収蔵品を含めて展示する。

📍 姫路市立美術館 ☎079-222-2288

● 特別企画展「連作の小宇宙」

6月24日(日)まで、10:00～17:00／企画展示室／
一般600円、高・大生400円、小・中生
100円

ピカソの肖像画や大野麥風「大日本魚類画集」など、前後期に分けて約450点を展示(後期は5月22日(火)～)。複数の作品で成立することを旨したりシリーズ化されたりする作品をまとめて紹介し、その作品世界や作家の世界観に迫る。

● ギャラリートーク

5月18日(金)・19日(土)、いずれも14:00～／
企画展示室／要観覧券(定員先着20名)
担当学芸員が作品のみどころを紹介する。

● 解説会

5月27日(日)14:00～／2階講堂／無料
(定員先着100名)
担当学芸員が展覧会について解説する。

📍 姫路市立美術館 ☎079-222-2288

● コレクションギャラリー

「没後30年 池田蓬邨」

5月15日(火)～6月24日(日)、10:00～17:00／
無料

姫路に住んでいた時期の前後に洋画から日本画に転向したとされる近代日本画の巨匠・池田蓬邨の作品を紹介する。

📍 姫路市立美術館 ☎079-222-2288

● 姫路文学館

● 特別展

「怪談皿屋敷のナゾ 姫路名物お菊さん」

6月10日(日)まで、10:00～17:00／特別展示室・
企画展示室／一般700円、高・大生400
円、小・中生200円

姫路の「播州皿屋敷」をはじめ、全国各地に

点在する皿屋敷伝説を歴史や民俗学の視点から見渡すとともに、文学や絵画、芸能に描かれるお菊、さらには姫路の文化史や観光資源としての側面にも光を当て、今も人々を惹きつけてやまない〈謎〉の魅力に迫る。

● 大正期の「怪談皿屋敷」ミニ上映会

5月13日(日)①13:00～②14:00～③15:00～
④16:00～／講堂／要観覧券半券
(定員各回先着150名)

神戸映画資料館の協力で開催。日本映画に現存する最古のものでとされる〈皿屋敷もの〉の断片を上映(上映時間約11分)。

● 皿屋敷セミナー②

5月20日(日)13:30～15:00／講堂／要観
覧券半券(定員先着150名)
法政大学教授の横山泰子さんが「ヒロイン・お菊の個性とは? — お岩、お露、累との違い」と題して講演する。

● かるた de 姫路城学(かるた大会)

6月9日(土)13:30～15:00／講堂／要申込
(定員50名、25日金までに申込※必着)
小・中学生対象。県立姫路東高等学校
図書文芸部が作成したかるたと紙芝居で
姫路城の歴史や伝説を学ぶ。

📍 姫路文学館 ☎079-293-8228

● 市民ギャラリー(イーグレひめじ)

● 姫路グループ 写真展

5月1日(火)～6日(日)、10:00～17:00／
第4展示室／無料
身近にある風景や動物をとらえたA4サイズの
写真展。

📍 姫路グループ ☎079-253-8813 (鶴野)

● 第11回 清馨書道展

5月1日(火)～6日(日)、10:00～18:30／
第1・第2展示室／無料
形式にとらわれず自由に制作した作品を
発表する。

📍 清馨書道会 ☎079-272-2177 (渡部)

● 姫路郵便会 第26回 趣味の切手展

5月4日(祝)～6日(日)、10:00～16:30／
第3展示室／無料
会員が収集・整理した切手のうち、懐かしい
日本の記念切手を展示する。

📍 姫路郵便会 ☎090-3844-6365 (山下)

● 武本富重写真展「輝く瞳Ⅱ」

5月8日(火)～13日(日)、10:00～17:00／
第1展示室／無料
昨年4月に廃校になった全校児童約10人の
小学校の10年間の記録写真を展示する。



📍 武本 ☎0791-43-8769

● 金井 立 個展

5月8日(火)～13日(日)、10:00～17:00／
第2展示室／無料
奈良、大阪を中心に活動してきた金井さんの
姫路初の個展。アクリルグワッシュ(水性絵の
具)で描いた風景画約30点を展示する。

📍 金井 ☎090-8214-9640